満洲側の確約に基き 京城で食糧交流再協議
湯河長官の一行二十日再入城

内鮮満食糧交流促進上の最大條件たる満洲雜穀の朝鮮輸入に就ては數日來、新京にて満洲國側と湯河食糧管理局長官、下飯坂本府糧政課長等の間に協議中のところ満洲側も内地及び朝鮮の食糧事情を諒解し全面的に協力、必要數量の輸出を確約するに至つたので湯河長官一行は廿日〃のぞみ〃で再び入城、朝鮮ホテルに一泊の上、總督府側と打合せを開始することとなつた、而してこの打合せは満洲雜穀の輸入量を基礎とし満洲國が朝鮮に要求する〇〇萬石を輸出する場合當然内地へ對する移出に喰込むので湯村農林局長の意向も充分反映した今後の内地移出量につき檢討、協定するものであるから本府側としては鮮内の端境期用數量等も充分檢討の上、移出可能數量を決定してこの會議に臨むこととなり愼重な態度を持してゐる

輸送技術解決で 雜穀供出を促進
新京で再び最後的會議

【新京電話】満洲雜穀の對鮮輸出促進に關しては、湯河食糧管理局長官一行並に總督府下飯坂糧政課長を迎へて十七、十八兩日新京において内鮮満食糧會議を開催の結果、數量においては何等懸念すべきこととなく、輸送の技術的問題解決により對鮮雜穀の供出を促進することが確認されるに至つたので、引續き時期別數量並に輸送の具體的計畫につき懇談、完全に意見の一致を見るに至つた、從つて湯河長官一行は十九日午前七時四十分新京發『ひかり』で離京、京城に向ひ總督府側と新京會談の結果を基礎に鮮米の内地移出促進につき協議を遂げ、廿二日再度來京して内鮮満食糧會議を再開三者の食糧問題を最後的に解決する豫定である

棉實三萬斤
慶北より北支へ

本府農林局では慶北棉産改進會の要請によつて、棉實三萬斤を近く慶北道から輸出せしむべく準備中である、この棉實は北支の棉花増産計畫用の種子となるものである

日銀券 收縮

【東京電話】十九日に繰越された日銀勘定によれば、兌換券發行高は卅六億四千九百萬圓と、百餘萬圓を増加し增勢に轉じた、而して四月中における發行高の最低は十七日の卅六億四千八百萬圓で、これを前月中の最高發行高四十二億二千九百萬圓に比すると、この間における收縮高は五億八千百萬圓となり、前月要振高四億二千六百萬圓に對する收縮率は百卅三%の高率を示し、前年同月の五十八%を遙かに凌駕してゐる、これが主要原因としては鮮、台兩行の臨時特令が四月一日より實施され從來支拂準備に充當するため特に保管されてゐた日銀兌換券二億二百萬圓が日銀一般預金に振替へられた結果、それだけ兌換券高は收縮増加になつた關係に基くものである、しかし鮮、台兩行の日銀兌換券保有を除外した純流通高においては四月の收縮率は七十八%に止まるが前年同月の六十九%を可成上廻つて居り收縮狀況は順調な推移を示してゐる

比島運賃同盟 運賃大幅引上

【神戸電話】最近におけるアメリカ航路各同盟の運賃引上げはこれを管掌するアメリカ海事委員會の抑制策にも拘らず續騰を見てゐる十七日神戸著入電によれば比島運賃同盟では更に北米向けコプラ、ココナツオイル、コプラミール等の運賃大幅引上げを決定、來る二十二日からマニラで開かれる比島運賃會議にかけて即時實施することゝなつた（括弧内は舊率）

▲コプラ大平洋岸揚げ二十五弗（十五弗）大西洋岸揚げ三十一弗（二十弗）
▲ココナツオイル大平洋岸揚げ二十八弗五十仙（十六弗五十仙）大西洋岸揚げ三十四弗五十仙（二十一弗五十仙）
▲コプラミール大平洋岸揚げ二十弗（十三弗）大西洋岸揚げ廿六弗（十八弗）

購販の一元的獨占機關
石炭共販會社設立企圖

殖産局では船腹難その他の關係で今後石炭の需給關係は益々緊迫が豫想されるので右の情勢に即應し石炭の配給統制を徹底的に強化することに決定共販會社による官治統制への移行をも考慮中であることは注目される、即ち現在鮮内の石炭統制は聯合會を統制團體とし有煙、無煙輸移入各組合を配給團體として總督府の強力なる監督の下に民治による配給統制をなしつゝあるが、特に有煙炭の貯炭減少、物動計畫、船舶不足など石炭の需給は逼迫が豫想されてゐるので從來の民治統制では合理的統制が次第に困難となるに至つたので内地に準じた輸移入團買販賣を一手に獨占しプール制による強力なる共販會社が企圖されてゐるわけであつてこれが設立の客觀的理由としては

一、價格の區々による需要者の負擔の不均衡を是正する必要があること、例へば北支輸入炭が割當られた場合の如き消費者の負擔增寡などの弊害を是正しカロリーに依る合理的價格で配給すること
一、共販會社の設立により中間の利潤の節減を圖り全面的價格の引下げ又は合理化を期すること
一、石炭配給に重點主義を採用すると共に適所適時に適せる石炭を配給すること、即ち良質の石炭を必要とする工場に惡質の石炭を配給しこの逆の場合もあつて石炭の合理的需給調節を期し得ないのでこれが嚴密なる配給を一つの機關に於てなし需給の合理的調整を期すること

などが主なるものである、而して今後の石炭情勢は急速に右共販會社の設立氣運を釀成するものと豫想されるが、殖産局當局としては若しこの會社を設立しても總督府が出資しこの會社に對し官の強力なる發言權をも附與した官治統制でなければ無意味であるとする意向を有してゐるので實現するとしても豫算關係から明年四月以後と豫想されてゐる

鮮産無煙炭 滿支輸出か

明年度の鮮内無煙炭の需給關係は對内地の供給が船舶不足などから多少の過剩が豫想されてゐるが、今年の鮮内における有煙炭その他燃料は需給逼迫が豫想されてをり推算される程度の過剩分は鮮内で消化される見込みではあるが、戰後における過剩を豫じめ考慮に入れて朝鮮無煙炭販賣市場の分散を圖り販賣に強力性を保持させる必要があるので殖産局は鮮産炭の支那、滿洲への強力なる進出を企圖し目下各方面と折衝中である、中支方面は既に昨十五年より輸出を開始し相當の成績を收めてゐるが今年は進出を一層本格化すると共に滿洲進出を圖ることとなつた、昨今の滿洲の石炭事情は極めて逼迫してゐるので混合家庭燃料として鮮内の無煙炭の消化は可能とみられ之が進出は極めて有望視されてをり中支、滿洲進出に依る販賣市場分散策は或る程度、成功が豫想される

朝貿座談會 鮮内各地で開催

朝鮮貿易協會では最近の複雜微妙な貿易事情を一般へ理解徹底させると共に地方事情を調査して實情に即した貿易振興策を樹立するため左の如く鮮内各地で巡回講演並に座談會を開催することになつた

▲七月 平壤、鎭南浦、海州、開城▲九月 元山、咸興、清津、羅津、雄基▲十月 釜山、馬山、大邱、大田▲十一月 群山、全州、光州、木浦、麗水

朝鮮東亞貿易 近く業務開始

朝鮮東亞貿易株式會社では十七日午後二時から本府で業務規程作成に關する打合會を開催、本府側より關係官、會社側より瀧谷常務取締役以下幹部出席、種々打合せを行つたが目下東上中の横瀨社長の歸城を俟つて本月中に業務規程を作成、五月一日より業務を開始する豫定である、なほ業務開始と同時に釜山、新義州、清津の三支店を開設するが、平壤、群山の兩支店は多少開設が遲れる模樣である

物價問答

九・一八前の建物賣價

問 九・一八以前に取得せる宅地並に建物賣買に付これが價格決定は賣買當事者の自由意思により決定し差支なきや、なほ本統制令は府のみに限らず地方の邑、面にも適用せらるるや御教示を乞ふ（安城郡M生）

答 一回丈は差支へありません、なほ本統制令は朝鮮各道何れの地にも適用されます

間貸代に就て

問 昭和十二年頃より間貸をなして現在に至つて居りますが間代と疊數の割合が高すぎると脱法になりますか、又現在引下の時既往の分に遡つて拂戻されなければなりませんか御教示下さい（京町小生）

答 御質問の如く昭和十二年頃より今日迄間貸しをなしゐるものならばその間の間代は昭和十二年十二月廿一日現在の間代額で一應差支へありませんが、然し間代額がその家の家賃額と比較して著るしく高いやうな場合は道知事より減額を命ぜらるゝことがあります、若し右により道知事より減額を命ぜられたる場合と既往の分に遡つて拂戻す必要はありません

全鮮菓子工組聯 十九日定時總會

全鮮菓子工業組合聯合會では十九日午後一時より京城商議第一會議室で本年度定時總會を開き

一、會計報告
二、定款變更に關する件（從來の任意組合を法令にもとづく組合に改組）
三、製アンの袋配給に關する件
四、公定價格及び規格取締勵行決定に關する件
五、會費徵收變更に關する件（五割方增額）
六、軍器獻納に關する件
七、役員改選に關する件

等の諸件を附議決定したが、席上議題外の協議事項として經營難に直面してゐる業者の企業合同について種々討議した結果、營業の少い業者同志が任意組合を結成して共同作業場を設置し、原料の共同仕入れなどを行つて維持育成をはかることとし、これに必要な資金は聯合會から貸付けることになつた

蠶糸統制會社 設立委員會

【東京電話】蠶糸業統制法に基く日本蠶糸統制株式會社の創立總會は五月七日と決定したがこれに先立ち政府は石黒農相を委員長とする四十二名の設立委員を任命廿一、廿二の兩日設立委員會を開催することゝなつた

帝國發明協會支部 二十九日連絡會議

帝國發明協會朝鮮本部では來る二十九日午前九時より商工奬勵館において鮮内各支部との連絡打合會を開催、左の議案につき種々打合せを遂げることゝなつた

一、十五年度主要事業の概要報告
一、十六年度の事業計畫
一、審査委員會設置の件
一、新聞、雜誌等宣傳機關の利用
一、發明品の常設陳列所の設置
一、朝鮮、九州、中國地方の各支部との連絡會議を右支部所在地に開催、計畫に伴ふ協議事項につき研究及び指示の件
一、鮮内支部の強化に關する件
一、發明考案品の特許局提出及び手續に關する件
一、發明考案の既得權に對するものと實施化に導く試作資材の需給は無條件で行ふことを當局に要望
一、特許發明の實施不可能なるものについては期間の延長及び登録料の徵收免除の件

春蠶種等に公價

總督府では價格等統制令に基づき春蠶種手提架加工賃並に内地産大豆蛋白及び同グルーノ、セルロイド製玩具の販賣價格をそれぞれ指定、十八日附官報告示で公布、即日實施したが、春蠶種價格は前後の協定價格を据置いた、よつて價格は一枚二圓である

朝鐵八分配据置

朝鮮鐵道では來る二十一日午前十時定時總會を開催するが附議すべき利益金處分案左の如し（單位圓）

▲當期利益金一二八七、九五〇▲前期繰越金七九、四〇七▲合計一、三六七、三五八▲この處分▲法定積立金六五、〇〇〇▲別途積立金四五〇、〇〇〇▲役員賞與金四四、〇〇〇▲配當金（年八分）七〇六、〇〇〇▲後期繰越金一〇二、三五八

鐘紡新石鹸發賣

鐘紡では從來蛹油を原料とする高級化粧石鹸を製造販賣してゐたが、公定價格關係で、最近これが製造を控え、新に大衆向きとして同じく蛹油を原料とするKBK絹石鹸を製造販賣することになつたが朝鮮へは十八日入荷した

お斷り

記事の都合により本日公定價を休載します

大福帳

鮮銀の京城本店が近年飛躍的の膨脹を來してゐるとは預金一億五千萬圓貸出三億餘といふ數字を見てもわかる▲昔は京城あたりより、大連あたりのバランスが大きかつたものだが▲爲替管理の強化によつて爲替の業務が縮少したので第二位に落ちた▲京城本店がこのやうに大きく膨脹したのは▲ローカルな資金も地方支店を通ぜずに、京城をルートとする傾向があることで▲このことは各事業の中心が京城に集中する傾向があるためであり▲又商取引なども配給統制の進行で▲金融の中央集中が自然に行はれて來た、のである▲これから見ても經濟の大都市集中は今後ますます激化されよう

臨時商議理事會議 商組講習會變更

全鮮商議の臨時理事會議は、來る廿七日午前十時より京城商議第一會議室で開催の豫定であつたが都合により廿八日開催することに變更した、なほ商組運用に關する講習會も期日を一日繰下げ廿七日開催するはず

漁組中央會の常務理事に片山氏就任

漁組中央會常務理事名越正廣氏は今回朝鮮東亞貿易會社入りをすることになつたが後任は全北漁聯理事長片山萬七氏に決定、十八日同中央會理事室で事務引繼を了した なほ目下缺員中の理事二名も近く補充をみる豫定である

重要産業統制團體 協議會年次總會

【東京電話】重要産業統制團體協議會年次總會は十九日午前十一時帝國ホテルに開催、平生副會長以下會員約百六十名、椎名商工省總務局長以下關係各省係官出席、郷（誠之助）會長代理平生副會長の挨拶について左記諸件を附議可決した

一、役員選任並に委囑の件
一、事業報告並に會計報告に關する件
一、本年度豫算に關する件

なほ新役員氏名左の如し

◇會長 郷誠之助
◇副會長 平生釟三郎
◇顧問 參與（略）
◇理事
▲鐵鋼部門 平生釟三郎、小日山直登
▲石炭部門 松本健次郎、古田慶三
▲電氣部門 田邊隆二、池尾芳藏
▲海運部門 大谷登
▲造船部門 斯波孝四郎
▲セメント部門 大友幸助、岩崎清一郎
▲瓦斯部門 井坂孝
▲石油部門 橋本圭三郎、牧田環
▲機械部門 長田清治郎、小平浪平、古田俊之助、山口喜三郎
▲金屬部門 伊藤文吉、白石元治郎、河上弘一
◇統制委員
▲鐵鋼部門（鐵鋼統制會役員正式任命を俟ち決定）
▲石炭部門 古田慶三、繁野吉之助、澤田愼一、小林雄一
▲電氣部門 岡部榮一、宮川竹馬
▲海運部門 寺井永信、波多野保、山形勝見
▲造船部門 湊一麿、陰山金四郎、重光蔟
▲セメント部門 河内通祐、下坂百千、島剛、小林純一
▲瓦斯部門 岩村榮次郎、神谷啓三
▲石油部門 堀江半重郎、後藤得清
▲機械部門 松岡祐章、渡一榮、松田義一、大竹正太郎
▲金屬部門 津田秀榮、是永桃吉

指導員の不足で 農業增産に支障
大規模の養成施設要望

朝鮮農業の負荷する國家的使命は益々重大となり部落生産力擴充計畫は完璧を期さねばならぬ重大時機に當面したが、之が指導陣營を見るに現在部農會技手四千四百名指導員（雇員その他を含む）二千四百人、合計六千八百名に過ぎずこれを全鮮六萬二千部落に割當てると技術員一名で六・二部落強を受持ち、總戶數二百九十萬戶を割當てて見るに實に一名の技術員が四百二十六戶餘を受持つてゐるといふ手不足な狀態である、かくては到底營農上の徹底した指導は不可能であるのみならず、朝鮮には農學校や農民道場を除いては全く技術者の訓練施設なく漸く水原に本年から畜産修練所が開設され一ケ年七十八名の訓練を行ふに過ぎぬので、半島農業の飛躍的發達による生産力增強を期するには少くとも國庫から百萬圓程度を支出して一ケ年千名位を收容する一大綜合訓練所を開設して第一線技術者の訓練を行ふのが先決問題とされるに至り十七年度豫算におけることれが具體化が期待されてゐる

比律賓の糖蜜入荷 燒酎原料に振向け

今燒酎造石年度における新式燒酎造石は台灣の赤糖大減産の影響に基因し深刻なる原料難に直面するに至つたので、過般業者などが東上して關係要路に對し朝鮮の燒酎減産が生産に影響する點を力說し比律賓の糖蜜の輸入第一四半期分、佛印玉蜀黍の入手代替原料としての滿洲雜穀の割當などにつき極力折衝した結果、新規物動計畫による第一回分として比律賓からの第四船が糖蜜〇〇〇斤を積んで十八日鎭南浦に入港、引續き六月まで更に二航海入荷する豫定で大體〇〇石近くの造石原料に振り向けられるこ

中小商工業に關する座談會（七）
預金部資金の運用は割合順調

井坂 さういふ場合都市としていへば、内地の信用組合と朝鮮の商業組合とは大分實情が違ふ。朝鮮では内地と違つて商業組合員の預金の受入は取扱はない、内地では取扱ひます、それと内地の商業組合は中央金庫を設けて初めから金融といふ方面に大きく乘り出す樣になつてゐる、當然實際が起るやうになつてゐる、朝鮮は預金は預かりません、そこで内地でのは考へてゐない、中央金庫式のもの起るやうな實際は起らないと思ひますのでありますから、朝鮮の商業組合の金融方面の活動といふものは實際を起すことはない、然し場合によつては、全然起らないといふとはいへない、しかし山地さんから話があつたが適當なよい案があれば、分野と云ふとを決めるのも良い、然し今その聯合會のお考へになつてゐる運用方法は大分虫のよいことである

山地 中小商工業の對策と大分かけ離れてをります

近藤 最近の自己資金の貸出し狀況をみてゐますが、自己資金の申請は出してゐない、低利資金許りであるが、最近の金融からいつてもう少し出して貰つた方が良いと思ひます

山地 これは今のところは金融組合、無盡會社か預金部資金の方がコストが安いといふ關係もあり結局先に預金部資金に紐つた譯である

井坂 預金部資金は每年二百萬圓宛五ケ年で一千萬圓といふことになつてをりますが、自己資料の貸出しははじめてから現在迄に百八萬六千二百圓となつて居り預金部資金の方は現在二百六十三萬七千七百廿圓になつてをりまして、割合に順調に利用されてゐる

山地 内地と較べて朝鮮の方はドンドン出て居ます

徳山 非常にうまく行つて居るので我々も豫想外に思つて居ります、時期もよかつたでせうし色々な關係もありませうが…

近藤 手續きが煩雜であるといふ話がありますが、何うでせうか、徳山さん

徳山 手續の煩雜の問題は依然殘つてゐます

井坂 補償料の關係では少しよくなつた

徳山 業者にとつて之は大變よいと思ひます、補償料に引つかゝつて居つて銀行から借りると元利は割に高いものに、地方はどうですか判りませんが六分の利子に補償が一分二厘ですから合計七歩二厘になります、日歩二錢といふことになり非常に高い方です、のみならずこの補償料の計算乙は實に厄介である、補償料の計算は二時間もかゝつて後で調べるとまた計算が違つてゐるといふ位面倒である

井坂 補償料の撤廢はとにかく銀行の爲に非常によい

徳山 手續の上からいつて非常によいことです、もう一つは申請が出てその本人に渡る迄には相當時日がかゝるので、之を申請と同時に貸出してやるといふ風になればよいと思つて居ります

井坂 煩雜であるが、借りる方には差支ない樣になつてゐる

徳山 その點は非常に樂になつたが、もつと簡單になればよいと思ふ

高田 貸付後の業者の狀態は何うですか

徳山 今のところよいのでありまして相當の效果を擧げて居るやうであります

高田 今後も斯う云ふ資金の需要は増えて行くでありませうが、貸出された資金は實際どう利用されてゐますか

徳山 斯う云ふ結果になつて居ります、從來朝鮮では事業の擴張設備費となつてゐましたが、事變後は相當變つて來まして、今日では資材その他の關係で擴張とか設備は困難となつて參りましたので、その方は少くなつた、代りに運轉資金に使はれてゐます、今日では、現金でなければ物が買へないし、物價が騰つた關係もあり、結局運轉資金の方に澤山出ます、更に最近の傾向を見ますれば統制關係で組合の組織化が行はれ、それに對する資金なり助成金なりを要求されるので、之は今後益々多くなると思ひます、殊に物資の共販會社、統制會社が出來る、その拂込金として又資金の需要があるので斯ういふ資金に使ふための需要も増えるし、もう一つは工業組合、商業組合資金任意組合資金と色々の資金の必要上その方面の資金の需要量もダンダン多くなつて來る傾向があります

老春 (65)

川口松太郎（作） 伊勢良夫（畫）

禍福（五）

容態は惡くなるばかりで、希望は次第にうすれて行つた。金はせめて人があれば、今の内に呼んで置いた方が好い——院長はさう云つたが、當人に聞かせれば、神經質な少年はいよ／＼不安に思ふだらう。默つて八木澤へ電報を打たうかと思つたが、

『兄さん！』

いきなり息苦しさを訴へるやうに、

『昨日よりもつと苦しくなつてゐるんです。胸が押へられるやうな氣がします』

『氣の故爲だ、神經が鋭どすぎるからいけないんだよ』

『さうでせうか』

『どうしてさう、惡い方へ、惡い方へと考へたがるんだ、物事はなるたけ好意に解釋しなけりやいかん。惡く思ひ出したら際限のない社會に生きてゐるんぢやないか』

『然し……』

『おとなしく寢てゐろよ。今はもうお醫者任せの身の上なんだからな』

『……』

飽までも强氣で押切つて病弱を吹いて來ると押へつけて、默らせる、その後では又、

『お前ぐらゐの年頃では、まだ死にたくないんだらうな』

づばりと、自分からさういつてやる。

『俺なんざア、死ねたら死にたいと思つてる。樂に死ねたら、死ねた方が幸福だと思ふ』

『ど、どうしてです』

『自分の一生が、大體見當がつくからだ。今からどんなにもがいたつて、大臣宰相になれるわけはなし、一國の財政を左右する大實業家になれる望みもなし、何をしたつて好い加減に止まる成功の限度が判つてるぢやないか』

『さうでせうか』

『亂世に生れてゐれば、遠大な希望も抱けるが、斯ういふ平和な、制度の確立した時世に生れて來る者は、幸福のやうに見えて實は不幸だよ』

『さうですかね』

『お前だつて電氣學校を出てどの邊まで出世が出來ると思ふ、せい／＼大工場の技師長ぢやないか』

『僕は出世を望んでるわけでもありません、學問を修めて、新しい研究をやつて、社會に貢獻したいと思ふんです。幸福は二の次だと思つてます』

『ふむ』

『兄さんの考へ方は、あんまり唯物的すぎますよ』

ぎやふんと、一本まゐつた感じだつた。死後の悲哀を感じさせまいとして、云ひ出したのが、却つて、やり込められた結果だつた。

『唯物的』と云ふやうな言葉を十七歳の少年が知つてゐやうとも思はなかつたし、一身の榮達を望むのではなく、學術的研究で社會に貢獻をしたいといふ希望の立派さにも、心から打たれた。

『欺さうとしても駄目だ』

と、氣がつくと、いつそ、何も彼も云ひ切つて、今の内に心の安定をつけて置いてやらうかとも思ふ。

『看護婦さんと、俺と、二人だけぢや淋しくはないか』

『誰かもつと傍にゐて貰ひたいと思はないか』

『思つたつて仕樣がないぢやありませんか』

『淋しければ呼んでやるが』

『誰を呼ぶです』

『お母さんでも、お父さんでも……』

『……』

云ひかけて、ちらりと相手の目の色をうかがつた。

商業登記公告　咸興地方法院　法人登記公告　京城地方法院開城支廳　商業登記公告　京城地方法院麟蹄出張所　京城地方法院洪川出張所　法人登記公告

京城地方法院　法人登記公告　商業登記公告　京城地方法院鐵原支廳　全州地方法院

天皇、皇后兩陛下 靖國神社御親拜

一億國民擧つて默禱

【東京電話】春の靖國神社臨時大祭に際し畏くも　天皇、皇后兩陛下におかせられては廿五日靖國神社に行幸啓あらせられ護國の英靈に對し御親拜あらせらるゝ旨仰出されたので大政翼贊會では御親拜の御豫定時刻を期し國民默禱の時間とすることに決定しこの旨を十九日石渡事務總長から同會各道府縣支部長に通牒した　一億國民の默禱は二十五日午前十時十五分を期し各々その在る場所で靖國神社に向つて護國の英靈に對し敬虔な感謝と哀悼の意を表し一分間の默禱祈念をなしこの時刻はラジオ、サイレン、鐘等で一般に報ぜられることになつてゐる

一錢銅貨ゝ獻金　京城阿峴町四九五ノ二四道元サイさんは十九日京城府聯盟事務所をたづねて一錢銅貨ばかり四百卅三枚を差出して國防獻金方を申出た

幼き赤誠　京城鍾岩公立國民學校一年生松山昌九君（七）はラジオ放送で戰地の兵隊さんの勞苦を聞き可憐な貯金を續けた金二圓五十五錢を『兵隊さんに上げて下さい』と十九日本社へ寄託した

松岡さん奇襲的歸朝

感激の歡迎繪卷

けさ闇凍る滿洲里驛に到着

【滿洲里にて廿日宇田本社特派員發】混沌を極めた世界外交場裡にあつて皇軍の奇襲敵前上陸にも似た堂々たる皇道外交の鮮やかな手際を見せ『日ソ中立條約』締結てふ電擊聲明を發してジュネーヴ以來またも歐米國際人の度膽を拔いたわれ等が外相松岡さんが廿日午前零時廿五分、零下十度近い國境滿洲里驛にその外交振りを裏書するかのやうに奇襲的晴れの凱旋第一歩を印した、三月十七日一億歡呼の聲に送られて渡歐して以來實に卅三日振りに見る松岡さんの英姿だ

闇凍る滿洲里驛北側モロトフ鐵道ホームには駐滿大使館花輪參事官、久保田ハルビン總領事、松田滿洲里領事など在滿外務省關係者、滿洲國外務局下村政務處長ガペックマン滿遜、ユーチン滿洲國領事など滿洲國代表、井瀾滿鐵理事を初め在滿洲里五百名の滿鐵社員、滿洲里日滿官民代表など驛頭に整列して國際列車を待つうち、遙か西方國境の彼方から勇み立つた汽笛と共に闇を破つてチヨコレート色の國際列車が驛頭に

歡迎　アーチの前に靜かに辿り込んだ、この時頃歡迎の ためはるばる滿洲里まで出迎へた新京、ハルビン、チ・ハル各鐵道局ブラスバンドより選拔の卅餘名の樂隊は外相が最も愛好する滿洲國歌『東より光は來る』を吹奏すれば莊重のメロディーは國境の山々にこだまして一種嚴肅の氣漂ふ中を外相はラッコの襟卷のシューバ・ラッコの防寒帽に深々と顏を埋め愛用の竹のステッキを右手に坂本歐亞局長以下委員を隨へて下車し『ヤア只今歸りました、出迎へを感謝します』と軍大使館達に幾分紅潮せる双頰に微笑をたゝへながら力強い足どりを歡迎陣の前に運び國武滿鐵總局長令孃滿洲里國民學校五年生一栗孃より捧げる社員からの花環を受けた、やがて猛烈な寫眞班のフラッシュを浴びながら與合驛長の先導で驛貴賓室に入り出迎への人々の挨拶を受け記者團と會見皇道外交の勝利について力強い感想第一聲を發し小憩後午前一時滿鐵差廻しの特別列車でハイラルに向つた午前五時廿五分着豫定の國際列車が豫定を早めること五時間といふ裏面にはクレムリンが如何に日ソ中立條約に好意を寄せ松岡さんを厚遇してゐるかを物語つて餘りあるのだ、想へば去る三月十七日、悲壯な決意を胸深く秘めて日滿官民、滿鐵代表の萬歲裡に一路新京の途に上つてより三十三日振りに世界の

歷史　に新しき一頁を加へて今日外相の姿に接した歡迎の人々は何れも感激の歡呼を浴びせ感激の淚をさへ浮べてゐる人々もある、なかでも『親善萌張れ』のスローガンを掲げ馳つての首途の『親善松岡』を送つた滿鐵二十萬社員代表は今日晴れの歸國姿を滿洲里驛頭に見て萬感交々慈父を迎へて嬉し淚にむせんだのである、また今まで嘗つて見かけなかつたソ聯側代表らがソ聯國旗を掲げ金絲で縫ひ取つたマークを飾つたユニホームで迎へ和やかな微笑をもつて外相一行と力強い握手を交した光景はいままでに見なかつた現象であり、日滿歡迎者の胸を強くうつものがあつた

振袖、味噌汁、青疊

よく喰べる松岡さん

【濱洲線特別列車にて廿日宇田本社特派員發】零下十度の滿洲里驛頭空前の歡迎陣に感激した松岡さんは滿鐵特別列車で驛構內を滑出した時に午前一時——"まづ朝食を"と元氣なところを食ひ氣にみせながら松岡さんは食堂車に入つた、この朝の獻立は、かつて松岡さんがジュネーヴから歸つた際夫人の心盡しの青疊が何よりの御馳走だつたといふことを聞いてゐた滿鐵社員が、青疊のおもてなしは出來なくともせめて好物の日本食をと取寄せて揃へた味噌汁である、『故國を離れて四十日振りで口にする味噌汁の旨味はまた格別だよ』とチ、ハル次席鐵道局長等と舌鼓を打つて喜びホロンバイル高原の線路の兩側に歡旗を翻へして路線の護に當る滿鐵白系露人少年愛路隊の姿に感謝の眼を潤せてゐる

ハイラルの近くになると『早いが中食を』と食堂車にまた入つた、みると松岡さん大好物の海老の大鉢盛と鯛の尾頭付きといふこれまた滿鐵心盡しの食膳、そのサーヴィスには渡歐の車中松岡さんの食堂車付きに選ばれたお氣に入りのハルビン鐵道局勤務の令孃が振袖でお給仕に出てゐる『ヤアまたお世話になりますね、その後達者かな』と書生のやうな愛嬌をふりまき、人間松岡の面目に前ゐる人々を思はずホロリとさせたのであつた

『ヨイコドモ』拜見

家庭は學校の延長

兒童の客觀的な研究が必要

京城女子師範附屬 國民學校を訪ふ

[illegible]ませんからね」

繰り返して訴へる當局者の心裏には甘過ぎる家庭のため兒童の感情が鍛錬を重んじる學校から次第に遠ざかり、『樂しい學校』といふ愛着をなくした時の不幸な子供の狀態がすでに豫測されてゐるのかも知れないのである、國民學校の誕生を契機としてわれ／＼の家庭にも漸く『兒童研究』が現實性を持つて來た譯である、いよ／＼もなく兒童の客觀的な研究が餘りにも輕視されてゐたこと、もう一つはわれ／＼を養育した同じ態度で兒童を養育してゐた[illegible]

『兒童は一日の大部分を家庭で過すのですから、學校の教育と家庭の教育とは互に協力、補充し合つてはじめて全きを得る譯で、家庭としては朝顏を洗つたら先づ神棚へ禮拜をさせるとか學校への行き來の挨拶はもちろん、着物や寢床は自分で始末させ、女の子なら簡單な食事のお手傳ひぐらゐは是非させていただきたいものです』

一年生どころか中學校や女學校へ行き出してもミイ／＼甘い聲を出すのがこのごろの子供の普通で、掃除をするとか食事の手傳ひをするとかは普通の家の兒のすること[illegible]ではないと思つてゐる親さへある　學校では鋤を持つて汗を流しながら、その匝に眞正な喜びを感じてゐる自分の子供のことを親は識らないのである　何がほんたうの子供の喜びであるか、子供の欲求する本質は何であるか、家庭は先づ何よりその事を識らなくてはならない、この兒は一日に何回便所へ行くといつたやうな形態的なことだけではなくもつと子供の內面に立ち入つた客觀的な、文化科學的な觀察と理解とが必要なのである、さうすることによつて家庭は學校のよき協力者ともなり得[illegible]として敎育する國民學校の延長道場ともなり得るのである【寫眞＝萬歲のときはかう手を擧げて】

鮮鐵（關下）案內所開店

ビユーローの出張所も併置

【下關支局電話】總工費二萬圓を投じて改造中であつた鮮鐵下關案內所が櫻咲く日和山の春とゝもに華々しく開店した＝連絡船から下關へ、その改札口が出た所にあつた鮮鐵の『鮮鐵案內所』に[illegible]してゐた鮮鐵が半島旅客の要求と半島がもつ文化と政治の重要性を更に積極的に內地に理解させるために交通文化の立場からこゝに新しい機構と設備とを獨自に活かしてゆくことゝなつたわけである　以前同居してゐた驛前の鮮滿支案內所から別れて驛前田町一六〇に瀟洒なうす綠色に化粧した三階建のビルを構へたが、同所は關門トンネル開通と同時にできる新驛とはわづか一、二丁の距離に過ぎず現在の驛前電車バスの路線はこの案內所の前を通つて新驛まで延長されるし、今案內所の向ひ合せにある驛構內と郵便局の汚ならしい塀は一段引込められてその後に繁華な商店街が出現しようといふ所謂の中心地である　同時に併設されるビユーローの出張所にも便利をうけるし、井上駐在主任初め各係員も觀光半島の出店をあづかつて素晴らしく緊張してゐる【寫眞＝鮮鐵案內所の新看板＝下關要塞司令部檢閱濟】

半島同胞の赤誠に

羽搏く獻納の十機

近く晴の命名式を擧行

【東京支社電話】紀元二千六百年の盛儀を記念するため厚生省の外郭團體である中央協和會が中心推進力となり內地在住の百萬同胞に呼び掛け兵器獻納の運動を起し種々の美談を織り込んで五十三萬圓の資金を得て陸、海兩省にそれ／＼關谷理事長の手を通して獻金したとは既報の通りであるがこれ等半島同胞の赤誠に感激した陸海省ではたゞちに飛行機製作に取り掛つてゐたが愛國の至情に彩よる尊き結びこの程十台の戰鬪機が出來上つたので來る五月四、五日の兩日午後一時から羽田飛行場において晴れの命名式を擧行する　當日は陸、海軍、厚生、拓務、情報局、中央協和會の外各關係者多數が出席、十台の中五台の海軍機は報國協和號、陸軍機五台は愛國協和號とそれ／＼命名することとなつて居り大陸の戰野に銀翼を連ねて活躍する日も遠き將來ではない　なほ中央協和會ではこれを機會に情報局において四日午後四時から講演會を開催して總裁の講演並に文化映畫を上映、各地方より命名式に上京參列する協和會代表者一千五百名も出席して時局認識の徹底を期すると共に會員相互の親睦を圖ることになつてゐる

外相搭乘機

ハイラルに待機

【ハイラル十九日同盟】滿洲の空を縱斷して歸國への空路につく松岡機はハイラル飛行場に待機してゐるが、ハイラル上空の模樣は十九日朝來どんよりと曇りハイラル測候台の二十日の空模樣豫診も「十八日夜來バイカル湖から外蒙にかけてあつた低氣壓が漸次東南に進む傾向があるので、ハイラルから大連方面にかけては相當曇り五米位の風が吹くでせう」と一抹の懸念を傳へてゐる、然し外相機操縱の大任を當に擔ふ進士機長は「エンヂンの調子は上々、直航して午後五時頃大連入りの豫定です、何にこれ位の天候なら大丈夫です」と自信たつぷりである

可憐な二少女が 愛國の"屑鐵拾ひ"

陰に躍る不埒な屑屋へ非難

～赤誠の獻金を繞る～ 社會明暗相

幸福な家庭の子なら父親からお小遣ひを貰ひ貯めて獻金もしように、これは父親を持たない女童心二つがどうか一人前の獻金をしなければと小さな胸を傷めつゞ發心して雨の日、風の日をいとふことなく附近の工場から出る鐵屑を寄せ集め、念願叶つて嬉しくも屑鐵賣つた二圓廿五錢の汗の獻金となつたが、無情にも屑屋は屑鐵の買入公定價格を無視して眞心の二の結晶を蹂躪した明暗社會相がある

京城入島町二七ノ一八元町國民學校五年生白際美佐子さん（一二）同妹眞佐子さん（六）は四年前鐵道局に勤務してゐた父親正雄氏に先立たれ素人下宿で細々と生活を營む母親とめさん（三七）の手一つで育てられて來た、學校や、新聞などにみんなはお父さんから貰つたお小遣ひを貯めて獻金するのに美佐子さんにはお父さんがなくお小遣ひをくれる母親には無理をねだつて心配をかけるのは童心ながらもしのびなかつた、それでも何とかして人並に獻金しなければならぬ、いや眞心こめて兵隊さんのために感謝のしるしの獻金をしようと、ともすれば淋しくなる氣持をかき消して思ひついたのは自宅の附近にある鐵道工場の鑄物屑灰の山から鐵屑を選り出すことだつた　學校から歸つて勉強の暇に遊びたい心を押へ無心の妹眞佐子さんを誘つて昨年の秋から、雨の日、風の日をいとふことなく灰に塗れて毎日一握りづゝの屑鐵を拾ひ集めた、この赤心の努力は報いられこの四月で十五貫の屑鐵の山が出來た、二人は喜んで母親に相談、屑鐵屋に賣つて二圓廿五錢を得た、二人は苦心して初めて掴る大金二圓廿五錢を相擁して喜び合つた　早速小爲替として十九日本社に獻金手續を依賴、美佐子さんの手紙を封入して來た

ごめん下さい（中略）五年間京日小國民新聞を讀ましていたゞきまして毎日々々私の心を動かす樣な愛國者の獻金や慰問文を讀み私も少しなりともお國のためになる事はないかといつも心にかけて居りました、私のお家のおとなりは鐵工所で灰にまじつて鐵屑がすてられてあります、それで私と妹は（六歳です）ひまがあればきつと鐵屑を拾ひました、昨年の秋頃から始めました今日屑屋に賣りますと十五貫あつて二圓廿五錢を戴きましたが私は其のお金を屑屋より戴いた時は長い／＼間苦しい思ひ出を忘れ只嬉しくて／＼たまりませんでした（下略）＝原文のまゝ＝

この涙ぐましい手紙の中にある十五貫の屑鐵が二圓廿五錢は屑鐵買賣公定價格一貫目四十五錢に較べると僅か一貫目十五錢の割となるのに不審を抱き詳細調査すると、はしなくもこの買入の屑鐵商は一貫目公定價格十五錢と僞つて燃え上る子供の赤心を我慾の犧牲としたことが判明、尊い童心を傷つけるものとし、やうやく非難の聲は擧つて來た、屑鐵商の行爲に所轄龍山署經濟係中島主任は語る

鐵屑の公定價は一貫目四十五錢で品によつては多少は違ふが十九錢以下はない、それにしても可憐な子供の愛國の結晶を一貫目十五錢と僞つて買占めた古物商の心根は斷じて許されない、この純眞な童心をふみにじる者はまさに銃後の敵である、斷乎取調べたい

元町國民學校五年擔任の大庭訓導は語る

白際美佐子がそんな立派な行ひをしてくれましたか、全くよくやつてくれました、あの子は四年から優等で通した模範生です自分で苦心してお國のため、兵隊さんのことを思ふ行爲をしてくれることは涙が出るほど嬉しいです【寫眞＝美佐子さん（左）眞佐子さんと母とめさん】

朝鮮海峽隧道

海底の地質調査

愈よけふから着手

【福岡電話】佐賀縣東松浦郡呼子町を中心として實現第一歩を踏み出す世紀の大事業たる朝鮮海峽隧道は愈よこの二十日から調查費八十萬圓を投じて海底の地質調査を實施するが本月下旬には更に鐵道省から四十餘名の調査隊が呼子町に乘込み我國が世界に誇る鐵道技術を總動員して本格的調査が開始される筈で事務所設置の候補地としては唐津市が最も有力視されてゐる

海底隧道開通後も繁榮

關門の兩都市

【下關支局電話】關門海底隧道は昭和十七年秋に開通、電氣機關車による列車運轉の豫定であるが、之に伴ひ半島幹線の基點である下關門司驛は「通過驛」となるのでこの一地方が特殊な繁榮を失ふであらうといふことがいはれてゐる、しかし鐵道省下關工事々務所や驛方面では關門がその特殊性を失ふ如きことはないとみてゐる、佐々木下關驛長も

下關は國際幹線の關釜連絡船をもつてゐるのだから朝鮮鐵道がこれに連絡して下關を基點とする以上やはり基點驛としてその特殊なポストを失ふことはないしかも中國、九州をバックに經濟的に重要性を有つ兩地方がます／＼重要視されるのは明かだ

と語つてゐる

カレー粉の公價改正を陳情

新規格別の公定價が生んだ珍現象一つ——現在京城府內で販賣されてゐるカレー粉、胡椒粉はその殆どがストック品である爲最近指定された新規格品には該當しないため結局七十五瓦入りのカレー粉の場合は新規格である六十瓦入りの公定價でしか賣れず十五瓦撤して賣る結果となり市も量を越えて賣る場合でも價格違反といふ汚名をうけるのでこれでは新公定價も一寸辛過ぎるといふので悲鳴を上げた業者が十九日京畿道產業課に泣き込み公價改正方を陳情に及んだので當局でも業者の窮狀を察して考慮することになつた

無心を斷られて誣告

京畿道では黃海道殷栗郡殷栗邑菊花里二八天勝輝（三[illegible]）を誣告罪で檢擧取調中である、天勝は最近數回に亘つて京城鍾路署及び道經濟警察課に投書し京城樂園町二〇九自轉車商安仲洛氏が自轉車の闇取引を行つてゐると密告して來たので當局で取調べたところ何等闇取引の事實なく虛僞の投書であることが明かとなり天勝を取調べた結果天勝は以前同自轉車店に雇はれてゐた關係から安仲洛氏を尋ね無心した處斷られたのを根にもつて虛僞の投書をしたものと判明　なほ當局では斯くる投書は歡迎するが虛僞の投書に對しては今後嚴重處罰する方針である

錦川里の火事

【光州電話】十八日正午全南光陽郡多鴨面錦川里鄭縣伊（三[illegible]）方の煙突から出火し、折柄の烈風に煽られ午後六時まで燃え續けて全燒十八戶、半燒一戶の住宅のほか簡易學校養蠶室、事務室、敎室を燒き更に火の手は林野に延燒、十町步を灰燼と化し同部落の半を烏有に歸して漸く鎭火した　罹災者百卅名は面事務所、警察署で救護につとめ警防團員、部落民協力して整理中であるが、損害は莫大にのぼる見込み

三壯面に山火事

【山淸電話】十八日午後二時ごろ慶南山淸郡三壯面德石附近の山から山火事が起り折柄の強風に煽られて火焰は物凄い勢ひをもつてまたゝく間に廣大な山地帶を燒き拂ひ郡、面に警察署では時を移さず三壯、山淸の兩警防團と附近部落民數百名を出動させ必死の防火につとめた結果夜に至り漸く鎭火した　出火の原因は炭燒き窯の不始末からで、燒失面積は二千九百五十町步、損害額は調査中

青森の大火

【青森電話】十九日午後零時廿五分頃青森縣西津輕郡赤石村牛馬商乘田豆作方から發火、折柄の暴風に煽られ五十戶を全燒して同二時卅分鎭火した

"府民の足"一步前進

交通安全週間好調裡に終了

"京城の足"に交通訓練を織ゆる"交通安全週間"も昨十九日を以て五日間に亘る全行事を總て多大の收穫をあげて目出度く幕を閉ぢた、この訓練週間を通しての總評を當局に言はせると之といふ大きな事故もなく"概ね良好"とあるから先づ府民の交通訓練も一步前進したことに間違ひないが缺點を擧げると訓練實施時間中は整然と交通が行はれてゐるが時間後になると立ちどころに足並が亂れるといふのがその一つ　次ぎが道路を橫斷する場合直角に橫斷する人が極めて尠い、この二點が特に目立つてゐるが前者の場合は訓練中は遵守事項は守るが濟めばまた元の木阿彌式になつて何のための交通訓練かサッパリ譯が解らんといふ結果にもなるのでこの點を反復是正するためと目下花見時、ハイキングなど絕好の行樂シーズンに入つて交通量は增える一方で心も足も弛み勝ちなところから交通事故も隨つて起り易いのでこの際一層心を引しめていつも交通安全週間中と同じ氣持で交通道德、遵守事項を勵行して貰ひたいと當局からの重ねての注意だつた

滿洲開拓教本

出來上る

【東京電話】拓務省では全國各府縣の拓殖關係職員はじめ地元關係者等開拓事務に携はる人々が滿洲拓殖の概念をはつきりつかんだ上これから拓殖に起上らうとする拓士達に正確な認識を與へるために『滿洲開拓教本』を編纂してゐたが、この程出來上つたので近く全國に發送することになつた　この教本は青少年義勇軍、女子義勇軍勤勞奉仕、開拓民、開拓團などの項目に分れ拓士道から解き起し開拓地現狀の親切な手引まで盛り込んだ百頁からなるものだが大體一府縣二千部乃至二十五部關係で各地の農民道場はじめ開拓訓練所にも送られることになつてゐる

"麥送る"の朗報に

大豆混食お預け

但し希望者には配給

麥不足に頭を惱ましてゐた京畿道ではその打開策として取敢ず麥の出廻る七月までのご辛抱といふので麥に代る補用食として朝鮮の如く大豆、粟の混食を廿二、三日頃からでも實施すべく萬般の準備を進めてゐたところ、十九日に至つて兩畿方面から"麥送る"の朗報が飛び込んだために大豆、粟混食は實施一步手前でお預けとなつた　事の次第は京畿道で大豆混食に研究を進める一方、出來れば今までの方法で七月までの端境期を切り拔け麥混食に馴れきつた府民の舌に異變を起させぬやうとの親心から係員を各道に出張させて麥はないかと八方手をつくして探し廻つたのが圖に當つて慶北、全南から各一萬石、忠南から二千石締めて二萬二千石が京城入りすることになつたものだ　そこで道當局では麥の端境を補ふするため折角補食用として用意した押大豆、粟も希望の向きには下[illegible]シく配給して麥不足の緩和を圖ることゝなつた

話題特急

☆……バルカンの戰火が酣となるにつれてお隣のトルコで消息ふの火事といつて安閑としてゐるわけに行かず獨伊側につくべきか英米側に走るべきか戰々兢々たる裡に何から何まで戰時色一色に塗りかへられつゝあるが

☆……最近トルコの文部省では青年の氣風刷新のため學生の長髮を禁止する嚴重令を出し違反者に對しては嚴罰を以て臨むことになつた、こゝでも學生のおしやれは嚴禁といふところ（アンカラ同盟電信）

けふの天氣

晴れたり曇つたり

京城日報

陸海の精鋭部隊 浙江沿岸に上陸

鎭海、石浦、海門、溫州を衝く

【上海十九日同盟】支那派遣軍報道部、支那方面艦隊報道部發表＝我が陸海軍の精鋭部隊は本十九日早朝極めて緊密なる共同の下に浙江省沿岸の要衝鎭海、石浦、海門、溫州附近に上陸を敢行し引續き豫定の作戰を進めつゝあり、本作戰には陸海軍とも有力なる航空部隊これに參加活躍中なり

【浙江沿岸〇〇十九日同盟】十九日午前二時我が楠本、大橋、市川部隊、守田、友野、小林、關根、中平及び田村の精鋭諸部隊は敵の抵抗を排除しつゝ鎭海に敵前上陸を敢行、引續き同四時には海軍陸戰隊も上陸を敢行、陸海軍相協力して敗敵を急追中である、挾打的な我が攻略作戰に敵は不意を衝かれて四散し寧波方面に續々退却しつゝあり【浙江〇〇十九日同盟】我が小林部隊は十九日午前二時石浦に敵前上陸を完了した【浙江〇〇十九日同盟】安藤、安井、藤井、染谷の各部隊は十九日午前二時五分を期し突如海門に奇襲、敵前上陸を敢行、殆ど敵の抵抗を受けず上陸を敢行した【浙江沿岸〇〇十九日同盟】我が杉浦、原田、淸水、宮本、佐々木及び高橋の諸部隊は十九日午前五時廿分浙江沿岸の溫州附近に敵前上陸を敢行同方面の敵は我が奇襲上陸に周章狼狽、陣地を捨てゝ朝來西北方に向け退却しつゝある

【〇〇基地十九日同盟】我が陸軍航空部隊の偵察によれば鎭海附近の敵は寧波方面に向ひ續々退却中で、後方の敵は寧波東北方において陣地を構築しつゝあり、寧波附近には支那軍が集結しまた鎭海に通ずる水路には盛に船が運行してゐる

（地圖）鎭海 寧波 杭州 紹興 浙江省 石浦 東支那海 海門 溫州

敵砲臺殆ど潰滅

【上海十九日同盟】支那方面艦隊報道部十九日午前十一時發表＝海軍航空部隊の精鋭本日の浙江省沿岸上陸作戰に先立ち去る十六日以來石浦、海門、溫州附近の敵砲台並びに陣地に對し連續爆擊を敢行し、潰滅的損害を與へたり、即ち海門附近にありては靈江口南岸の海門鎭及び北岸の前所兩砲台に對して數百發の巨彈を浴せ、形影なきまでにこれを粉碎せり、石浦方面においては石浦市周邊の砲台に極めて多數の爆彈を命中せしめ、殆ど全市これを潰滅せしめたるほか、市西方海岸砲台の火藥庫を爆破炎上せしめたり、溫州砲台に對しても又多數の命中彈を與へ、概ねこれを破壞せり、かくて三日間に亘る我が空襲により浙江省沿岸の敵防禦設備は殆ど潰滅に歸せしめたり、なほ鎭海方面の砲台は昨年十月海軍部隊の攻擊により破壞せられたるまゝ放置しあり

長沙爆擊

【〇〇基地十八日同盟】中支艦隊報道部發表＝駒形部隊長の指揮する海軍航空部隊は十八日湖南省の軍事交通の中樞たる長沙を攻擊宙

畏くも御會釋

京城府を中心に管內狀況奏上

地方長官會議列席の 鈴川知事謹話

【釜山電話】地方長官會議列席のため東上中の鈴川京畿道知事は十九日朝釜山上陸急行『大陸』で歸任したが機橋で左の如く謹話した

初日 は宮中で畏くも各地方長官に拜謁並に御陪食仰付けられ各地方長官の管內狀況奏上を御親しく取遊ばされました　天皇陛下の國務に御精勵の程は恐懼感激に堪へぬ次第でございます私は京城府を中心とする管內一般狀況について奏上申上げましたが、始終御熱心にしかも時々御會釋を賜りながら御聽取を仰ぎましたことは私一身の光榮に止まらず、二百九十萬道民の光榮でありまして

官民 一體いよく〳〵聖旨を奉體して時艱克服に邁進せねばなりません、會議は外地側出席者は傍聽に止まり、發言の機會はありませんが、政府當局を初め內地側各地方長官の態度は眞劍そのものでありまして、非常なる參考になつたことを喜んでをります、特に食糧、勞務者石炭、金など朝鮮に期待するところが頗る大であることは肩身の廣い思ひをすると同時に今後

生産 力擴充に一段の努力を要することゝ痛感した次第であります、最終日は改組新發足の大政翼賛會を中心とする打合せでありましたが、之を朝鮮の國民總力運動と對比する時この機構、熱意、實行力のあらゆる點において內地並に他の外地に比し遙かに優れてゐる事實が確認せられて愉快に堪へません

臨時局部長會議

總督、訪滿の成果報告

滿洲國訪問の途から歸つた南總督は十九日午前九時半より第二會議室で臨時總督府局部長會議を開催約一時間にわたり南總督より今次訪滿の諸成果について說明、今後における鮮滿諸關係調整の基本理念を宣明するところがあつた

道知事會議日程

四月廿五日より同廿六日まで開催の定例道知事會議は靖國神社臨時大祭のため廿五日は休會となり、會議日程は從つて左の如く三日間で終了することになつた

▲四月廿三日　總督訓示、政務總監訓示、指示
▲同廿四日　軍部列席者演述、諮問答申、提出意見處理
▲同廿五日　靖國神社臨時大祭につき休會、午前十時朝鮮神宮參集
▲同廿六日　台灣總督府及滿洲國列席者演述、提出意見處理、協議、打合

在滿半島人子弟の教育狀況現地視察

眞崎學務局長ら來月五日出發

南總督今次訪滿の諸成果のうち在滿半島人子弟の教育問題こそは最も重要なる協議の內容とされその成果が注目されてゐるが、今回總督府では眞崎學務局長、諏訪外事部長、倉島學務課長、高橋督學官、原山視學官らの一行を滿洲國に派遣し、在滿半島人子弟の教育狀況を視察せしめることに決定、一行は五月五日京城を出發、約一週間の豫定で全滿にわたり半島人教育の實際を視察することになつたがこの現地視察の結果は今後在滿半島人子弟の教育問題の全方針にわたつて大きな改善飛躍の契機をつくるものとして期待されてゐる

希首相急逝

【アテネ十八日同盟】コリジスギリシヤ首相は十八日午後四時急逝した、享年五十七、死因は不明である

帝國外交の進路

事變處理と世界政策遂行邁進

注目さる外相報告書

【滿洲里十八日坂田同盟特派員】晴れの歸還の途にある松岡外相は赫々たる外交成果を土産にいよ〳〵二十日早朝滿洲里に到着することゝなつた、外相は隨員一行と共に同日午後七時二十八分滿洲里發鐵道差廻しの特別列車でハイラルに向ひ直ちに飛行機に乘り換へて一氣に大連まで飛び、同夜及び二十一日は大連に滯泊、訪歐の總決算ともいふべき政府への報告書作成に專念するはずである、歸國を前にして大連の旅館に雜音を避け報告書の仕上げに沒頭する外相の態度にして且つ重大なる態度は世界情勢の急轉回しつゝある空氣をまざ〳〵と看取され、從つてこの外相の現地報告こそは帝國外交の進路を示すものとして重大意義を有するものであることはいふまでもない、今ここに外相の現地報告を基礎づけた歐洲情勢の眞相及び外相の歸京を待つて活潑なる展開を豫想せられる帝國外交政策を檢討すれば次の如くである【寫眞＝松岡外相】

外相の歐洲遍歷

期間が短時日であつたにも拘らずその間　イ、ソ聯トルコ不可侵條約の再確認　ロ、ソ土の經濟協定の細目協議　ハ、ソ聯、ベルギー通商協定の締結　ニ、イラクの反英クーデターホ、ハンガリー內閣の更迭など幾多の政治經濟事件が展開されたこと

一、既にベオカンにおいてはユーゴーの樞軸裏切りと獨、伊、イギリス、ギリシヤ、ユーゴー戰勃發、ドイツの電擊作戰によるユーゴーの降伏、イーデン英外相並にヂル參謀總長のバルカンに對する畫策と米國の武器援助の活潑化

一、米豪共同防衞協定の締結並に獨伊船舶並に乘組員の大量拿捕事等の事相が直接に或は間接に松岡外相訪歐の背景をなし松岡外相は新なる局面に曝されて以來これ等の事相を深く見究め……

……ロップ外相、ムッソリーニ首相、チアノ外相などの獨伊最高首腦部との會談によつて十分に果された、十日獨伊二國混合委員會の第一回會合が開催され二國間の政治、經濟、文化、社會諸分野に亘り提携を強化する同委員會今後の活動は注目すべきものがある

樞軸國家の提携

に斷一層の強靭性を加へることは今次訪歐の第一目的であつた、これはヒトラー總統、リッベントロップ外相、……戰亂の歐洲を中心として動く世界の眞相を正式に把握結論として歐洲戰における獨伊の勝利に對する確信を深め、世界新秩序建設のために帝國に課せられた重要使命遂行の決意を益々固くしたことは疑ひないところであらう

訪歐の第二目的

更に日滿兩國とドイツとの經濟的問題は外相の歸朝の轉機に當然取上げられることとならう

たる日ソ中立條約の成立は直接的には日ソ關係改善の最も根本的な前提條件となるべく間接的にも三國同盟條約の強化に裨益するもので三國同盟以來一貫せる帝國外交の平和前進を基調とする劃期的外交たるを失はない、松岡外相としても今後中立條約及不可侵宣言の趣旨に從ひ日ソ國交改善に全力を傾注するであらうから兩國親善關係の醞立は期待してよい、かくて大東亞共榮圈の確立に重點をおく平和的經濟的手段による南方進出の活潑化することは必須である、差當り外相の歸朝を待つて既に署名を了した泰佛印紛爭調停條項に關する正式調印が行はれるであらうが、これに伴つて帝國の指導的地位を正式に確認するわけであり、帝國の責任は重きを加へるわけである、英米民主々義陣營が今度は帝國の平和的經濟的南方發展に疑心暗鬼を抱き樞軸側との對立を激化せしめるが如き擧に出ることは想像に難くない、しかし帝國としては英米が東亞新秩序建設を妨害し滿洲國を否認し援蔣行爲を續行する限り不退轉の決意を以て支那事變の處理と世界政策の遂行に邁進するであらう

卸、小賣の兼業

分離は認めず

總督府當局の方針決る

從來配給部門における卸、小賣の兼業はその實績が明瞭なので當局でもこれを認めて來てゐるが、最近業者の中には無制限な配給利潤の追求慾から卸、小賣の配給段階を截別して別個の獨立した配給會社を新設せんとする要望があり、許可當局のこれに對する方針が注目されてゐたが十八日の定例經濟總話會でもこの種の要望が一、二業者から齎されたので總督府では直ちに物價調整、經濟警察、理財商工の四課合議で檢討した結果、兼業の分離は一般小賣業者への配給量を減縮すると共に一般中小商業者の轉業對策或は物價對策の見地から諸種弊害が惹起する慮れがあり、特に兼業の分離によつて從來の實績を曖昧にし強ひては經濟警察の取締の上からも非常に困難となるのでこの種配給兼業の分離による別配給會社の新設はこれを認めないことに方針を決定、一面生產會社の中にもこの種の要望をなすものがあるが配給會社と同樣この方面の要望も認めないことに決定、專ら生產面に全力を傾注するやう方針を指示するとになつた

第五戰區の綜合戰果

【漢口十八日同盟】大洪山系東側の敵策動據點を覆滅すべく十日行動を開始した井上、堀田、野澤、北野らの諸部隊は陸鷲の協力下に第五戰區の敵を完膚なき迄に擊碎所期の目的を達成したが綜合戰果次の通り

敵遺棄死體一、二一一▲捕虜三二二、▲鹵獲品 迫擊砲九、重機四、輕機二六、小銃一六四、その他多數

陸鷲、雲南に進攻

蒙自、阿迷各地に巨彈

【佛印〇〇基地十八日同盟】我が陸鷲部隊は十八日折柄の惡天候をついて雲南省に進攻、先づ一隊は阿迷の敵軍事委員會西南運輸分處に必中の巨彈を集中、これを爆碎、又他の一隊は蒙自附近の敵第六十軍所屬の兵工廠を猛爆炎上せしめ更に一隊は個舊錫鑛所上空に出で熾烈なる敵地上砲火を物ともせず二回に亘り果敢なる爆擊並びに……

【ハノイ十八日同盟】佛印派遣軍司令部發表＝〇〇基地に待機しありたる隈部、小川、石橋、別府、坂口及び片倉各部隊の精鋭は十八日大編隊群を以て雲南省蒙自平地に進攻し、蒙自、阿迷、進水附近における軍事上の要點に正確無比なる巨彈を浴びせ午後四時全機無事歸還せり、今、津田、藤井、永野各部隊は蒙自平地軍事上の要點に對し銃爆擊を浴びせ多大の損害を與へ全機無事歸還せり

既にギリシヤも地圖から抹殺

樞軸側ユ希の分割協議

ローマ特電【十八日發】 メッサジェロ紙は十八日の紙上において獨伊兩國は十七日ドイツ軍に無條件降服を申し入れたユーゴーの地位については獨伊兩國がユーゴー全土を占領し、蜂起せるテロリストの武装解除をなした上で徹底的に檢討を加へるであらうと論じてゐる、なほ消息筋の觀測として傳へるところによれば、一二三日中に樞軸側代表はベルリンにおいて各問題につき會談する模樣である、而して右會議において地圖から姿を消すユーゴー分割線の劃議が行はれるはずであるが、近くユーゴーと同じ運命に見舞れるギリシヤ分割問題も同時に附議されるものとみられてゐる

希五ケ師殲滅

ベルリン特電【十八日發】 ドイツ軍司令部十八日發表＝バルカン派遣のドイツ軍は十七日西部マケドニヤ、ギリシヤ軍五個師團を殲滅せしめると共に戰利品多數を鹵獲した一方南部ギリシヤ戰線のドイツ軍は惡路をものともせずテッサリヤ山脈を越えて進軍イギリス軍強力部隊と遭遇戰を演じ多數の捕虜と戰利品を鹵獲した

ヒ總統前線へ

【ベルリン十八日同盟】十八日のナチス黨機關紙『通信國內戰線』によればヒトラー總統はユーゴー戰開始後間もなく自ら前線に出動、以來バルカン軍總司令部にあつて前線より刻々報告される戰況に基き的確な作戰を指揮する一方獨本土からひつきりなしに齎される政務を着々處理し、早朝から深夜まで超人的活動を行つたといはれる

なほこの廿日は恰もヒトラー總統の誕生日に當るので、國內各方面では種々祝賀の計畫が進められてゐる

駐ソ、土兩獨大使歸國

【ベルリン十八日同盟】ドイツ政府はバルカン作戰開始以來戰ユーゴー、ギリシヤに局限するためパーペン駐土大使を通じてトルコに對し強力な外交活動を展開し、トルコの中立維持に努力して……

敵捕虜二萬

獨軍戰況發表

【ベルリン十八日同盟】獨軍司令部發表＝ユーゴー戰線における戰鬪は十八日正午を以て終了する、捕虜、鹵獲品は莫大なる數に上り未だ概算すら不可能である

一、ギリシヤ戰線においては獨軍部隊は困難なる地形と惡天候を克服して戰果を擴大中、捕虜一萬七千、砲二十五門を鹵獲した

一、獨潛水艦は英本土南岸において四隻、計一萬二千噸の武装商船を擊沈した

一、獨爆擊機編隊はポーツマス軍港を空襲、港灣施設及び造船所に多大の損害を與へ、軍事施設の炎上せるを確認した

一、北アフリカ戰線では獨伊兩軍部隊はハルムに來襲せる英軍を反擊すると共に、トブルクの包圍……

ローマを爆擊

英恫喝的聲明

【ロンドン十八日同盟】ユーゴーの屈伏によりドイツ軍の攻擊はギリシヤ並にエヂプト戰線に移されることになりアテネ及びカイロの兩都市がドイツ空軍の爆擊の脅威に曝されるに至つたので、イギリス政府は十八日兩都市が空襲された場合にはその報復としてローマを徹底的に爆擊すると左の如く恫喝的聲明書を發表した

若しアテネ及びカイロの何れかが空襲された場合にはイギリス空軍はこれが報復としてローマを爆擊するであらう、この爆擊は一度開始すれば戰爭終了迄絕對にその手を緩めない決心である、しかしローマ敎皇廳のあるバチカン市に對しては嚴重注意して爆彈を落さぬやうにするであらう

勃近くマケドニヤ占領宣言

【ローマ十八日同盟】ソフィアよりの情報によればブルガリヤ國王ボリス三世は二十日ユーゴー領マケドニヤの占領を正式に宣言すると共に、同日の閣議において同問題を討議する模樣である……

三國志 【482】

吉川英治 作　矢野橋村 畫

學藝

水山ひで水 畫

漫畫人動員　協會結成披露　座談會【6】

街に見る婦人の姿　どうかと思ふ話二三

【寺田】ところで街を見てだね、服裝をどう思ふかね

【久雄】男はまあいゝですね、國民服がかなり普及してゐるから

【寺田】それぢや女だけか

【久雄】勿論、男にもありますよ。漫畫的なやつが

【長文】あの銀の前に繡のかゝつたのがあるね、あれを何だと思ふ

【久雄】あれはね、大砲の上に繡をかけるのと同じで、要するにニキビがあるから、あれでカモフラーヂユしようといふわけでせう

【正二】ほんとか

【州馬】本當なら穴の中へ入りたいといふところを、金繡の中へ入つてゐるつもりで……

【久雄】つまり臨だな

【寺田】こんなのがあるよ、こないだある町の常會で、服裝についての意見をもつてくるやうに、通知を出しておいて集つたんだね、すると心得をもんだ婦人の中に朝鮮服を着てくるのもあるし、和服してゐるのでは、元祿袖をちやんとこしらへて着てるのがあつた

【一同】ほう

【寺田】それが『私なんかもう、いつもこんなでございますのよ』といふんだね、僕も感心した

【長文】いゝね、さう來なくつちやいけない

【寺田、それが駄目なんだ

【正二】またどうして

【寺田】そのあくる日だつたかな人の見送りがあつてね、出かけたときに、その婦人もいつしよに出かけて來たんだね、もういかん、それこそ家で一番いゝといふのやうな服裝なんだな、あれで全然ぶちこはしだ

【長文】こんなのもあるですよ、家族會に行くのに四人の娘さんづれなんだが、母親といふのがもう四十近くでしてね、それがもう口べにをつける、頰紅をつける、眉をつけるといふ、そりやもう見られんやうなのなんだ、その上にといふのがお祭に着るあれね、あの着物でシヤナリシヤナリとお出かけ遊ばすんだからね

【久雄】その母親の頭の上に渦卷が五つ六つあつてね、あそこへタンポヽか何かつけるともつといゝと思つてゐたんだ、府民館の前で

【長文】僕ははじめ何か打出たいことでもあつてそこへ行くのかなと思つてゐたんだ、府民館の前で電車を降りた、どこへ入つてゆくかと思つたら、府民館へ入つて行つた。その入口には何とか女學校同窓會音樂會とかかいてあつた、何のことはない、同窓會に着物見せなんだ、あれで見ると、いまだに衣裳見せ會はぬけないんだね

【寺田】女の惡口はその位にして街の女性の襲實といふ銃後の美しい情景はないかね

【一同】（ボソボソ話してゐるが、なかなか話が出ない）

【寺田】いゝことは氣づかずに、アラばかり探してゐるからいかんのだよ、いゝことだつてあるに違ひない、僕は思ふんだ、今の若い女性なら大臣の名は知らなくても映畫俳優の名は知つてゐる、それと同じで、今の子供は誰よりも漫畫家の名にくわしい、だからそこをよく考へて、漫畫家の使命といふやうなことを考へ直すんだね、惡いことでもふつくらとした人情のオブラートに包んで出せば、一服の清涼劑にはなることもあるだらうし、いゝことはいゝことで猛烈に更更動しなければならないからね

「扶餘回想曲」の　趙澤元とカンナ　近く現地視察に赴く

半島の舞踊家趙澤元氏の新作バレー『扶餘回想曲』に賛助出演のため入城した石井漠氏愛娘カンナさんを部隊長とする研究所員廿名の一行は挨拶のため十八日本社を訪問した、なほ一行は近日中に扶餘の現地視察を行つて五月十二日の公演までみつちり勉強すると張切つてゐる【寫眞＝本社來訪の一行】

【映畫ニュース】

文部大臣賞を有意義に使ふ

松竹大船作品『西住戰車長傳』『鶯匠』及び松竹京都作品『浪花女』は十五年度文部大臣賞を夫々授與されたが、大船撮影所では前記二種の作品に授與された賞金合計六千圓の使途につき協議中の處諸經費を控除した四千五百圓を獎勵國會大船分會の基金に繰入れることになつた

また一方に『西住戰車長傳』で獲得した文部大臣賞を一層意義あらしめる爲賞金のうち金一千圓を『西住賞』として城戸所長吉村監督、生方技師、上原謙以下八名が授賞者となり同映畫製作に力となつた裏面の人々を表彰する事になつた

東京では『小島の春』が獲得した同賞金を全所員に公平に分配したが、このうち各々一部分を醵金し金一千圓を同映畫の主要テーマである癩療防の線に沿つてロケ地として撮影した國立病院の長島愛生園に寄附する事となり實本社長が近く同園に赴く害

高田浩吉愈よ舞臺へ進出か

舞臺人の映畫進出が旺んなのに引換映畫俳優の實演はアトラクションの程度にとゞまつてゐる折柄今度松竹下加茂の高田浩吉が近く大舞台を踏む事になつた、これは過般井上正夫が大船で『十日間の人生』に主演した際その息子役に京都から浩吉が選ばれて主演したのが機緣となりこの際井上から浩吉にあてゝ同映畫の感想と共に今後撮影の閑散時に舞台での顏合せを希望し出し物についても『不良青年の父』等を再上演したいと申越したので浩吉も大乘氣になつてゐる

小室翠雲個人展　數年振りの力作揃ひ　廿二日から丁子屋で開く

帝國藝術院會員といはなくても小室翠雲畫伯の名はあまりにも有名であるが、來る廿二、三の兩日を招待日とし廿七日まで丁子屋四階の畫廊でその近作展覽會が開かれることになつた

日本畫壇に於ける翠雲氏の地位は南宗畫派の巨頭として依然南畫壇の大御所たる地位は搖がず、高邁といふよりも畫風は淸淡の境地を深めつゝある一方、またいつまでも變らぬ若さを湛へてゐるところに萬人向きな點もある譯である

今度出陳されるのは絹本二尺五寸横物四點、同一尺横物十一點の計十五點の新作ばかりで、得意の花鳥山水を題材としたものであるが帝都及び地方を通じて翠雲氏としては數年振りの個人展であるところにも今度の作品が從來にない力作であることも頷ける譯である

【寫眞＝『桐の花と小禽』】

現代大家油繪展　けふから三越で開催

日本畫の展覽會が頻りに開かれたあとをうけて十九日から三越五階第一畫廊に東京の畫商紀主催現代大家油繪展覽會が開かれた、會期は廿四日まで、であるが、これは交展系、二科系、春陽會系その他洋畫壇における總動員態勢を示したもので、畫商紀なればこその網羅振りである

先づ藤島武二氏の『扇』を筆頭に石井柏亭、梅原龍三郎、和田三造、南薰造、中澤弘光、白瀧幾之助、金山平三の諸氏をはじめ本年度帝展審查員を網羅されてゐる中澤弘光以下目ぼしいところだけでも熊岡美彦、太田三郎、清水良雄、三宅克己、寺内萬治郎、小絲源太郎、北蓮藏、伊原宇三郎、三上知治、湯淺一郎、杉本邦郎、中村研一、東郷青兒、中川紀元元、山下新太郎、足立源一郎、山本鼎、長谷川昇氏等六十餘名が數へられるなど、そのすぐれたる顏觸れを揃へただけでも京城では空前といふべき出陳である

明滅燈　得意なる境地

人の推量から來る判斷は得な場合もあるが、困ることもまた多い。お茶を少し味はへるといふことから、お花、甚だしいことには書畫骨董のことまで問はれることがあつて、時には面喰はされる場合が一度や二度ではない。折角得意になつて『これはどうですか』と申されるのを『知りません』とはいはれず、止むを得ず『それは結構ですね』といつて良心的に責められることは往々にしてある。實に苦笑に耐へないことである

しかし芝居や映畫は自分の好きなことであるから、その方面の話を持ち出されると得意になつてしやべることが出來る（京城和信百貨店軍役長郷雨二）

不連續線　齒異變

齒科醫師の總會が始まらうといふ少し前、控所には、全鮮から集まつた齒科醫師の代表が、煙草をくゆらせながら、談笑に時の移つのを待つてゐた。

『久し振りだつたね』

『五年振りか知ら』

そんな挨拶をする者もあつた。

『事變以來、金齒は使へなくなつたし、僕等の世界も變つたね』

『砂糖が少ければ、齲齒も減るだらうしね』

地方の小都會から出て來た話好きの男が額を出した。

『これも事變の始まるすぐ前の話だが、五十歲つといふ吳服問屋の主人が、若い藝者上りをつれて來てね。齒を嚙んだが大丈夫だらうかといふのさ』

『誰が嚙んだのかね』

皆は椅子を寄せた。

『女が嚙んだといふもんだから、女の口を開かせてみたんだが、女の齒並びは白くて綺麗で、一本も拔けてゐないんだよ』

『ぢや、誰が嚙んだんだらう』

『するとね。今度はその吳服問屋の主人が、きまり惡さうに口をもぐくさせながら、實は嚙まれたのは私の入齒なんでといふのさ』

一人が首をかしげた。

『何だか變だね』

もう一人が手を拍つた。

『あ、さうか。なる程ね』

皆は、初めて納得が行つて、聲をあげて笑つた。

廣澤虎造の浪曲慰問　龍山陸軍病院へ

浪曲界の第一人者廣澤虎造の城寶出演は廿、廿一日の兩日と迫つて人氣は漸く加はつて來たが、當の虎造は廿日午後の大阪で入城する筈で、殊に廿一日は龍山陸軍病院の創立記念日に當るといふので本社の手で午後一時から白衣の勇士慰問を行ふことになつた

なほ虎造今回の城寶公演は特に指定席及び前賣りを行はず從來に比して大衆的なる一圓五十錢（税共）均一といふ低料金である

新映畫紹介

◇北極光　新興東京の『北極光』は郞と主力俳優陣の出動で本格的撮影に着手したが、同地での劇映畫撮影は最初の事とて、全島の神經を集め關係各方面の積極的應援でクライマックスの鐵道・事場面を幌内川岸の大雪原上に二百間の移動レールを特に敷設し、島人七百人と土人二百人のエキストラ使用の大集團撮影を續行、更に森林地帶の大伐採をクランクして一行は歸京の豫定

◇哨煙花あり　新興東京文化映畫部は本年度の野心作として松崎啓次脚本、今村貞雄監督、青島順一郎撮影の『病院船』と同スタッフで姉妹篇『哨煙花あり』を製作する。これは前作の白衣の天使に對し今度は傷病兵や占領地區民衆の醫療救濟に獻身的な努力を挿ふ軍醫の活躍を描くものである

◇元祿忠臣藏　松竹が映畫化する眞山青果原作『元祿忠臣藏』は溝口健二監督が本年度の野心作として準備に着手したが原作者と打合せの結果映畫化可能のものを拔萃することゝなり脚色も萬全を期するため靑果全集編纂委員が擔當する

今晩のラヂオ

六時お話（東）松原宏遠▲六時卅分ラジオ講座（城）寺田瑛▲七時廿分政府の時間（東）伊藤述史▲七時四十分 演藝放送 夢の夕（東）（一）ラジオドラマ・山石俊夫・其他（二）物語・中村伸郎（三）浪花節・梅原秀夫

京日歌壇　吉井勇選

朝鮮風物・生活・事變雜詠

京城　平野春雄
いよいよに學士號得る日の近く試驗迫れど君は勵せず

京城　葵
父母のごとくはあらねこの任何か懷しく今日ももたるる

京城　伊南淑子
山肌にたまゆらあかき日射ある夕新緑野を一人旅ゆく

群山　和田泰光
新なる務めを持ちてわが着きし湖南の平野は雪に暮れたり

京城　山下ユキ子
父逝きて六年となりぬ今日の日を母と語りてともに悲しむ

京城　寺島敦子
愛し子よよくもかくにと母は思ふランドセル背負ひし姿みつめて

仁川　池田瀧壽子
あるがまま心のままの行ひをうべなひつつもなほ悲しかり

京城　高津淸
戀からず恩ひたまへとわが師にも殘りし悔を分けて訴ふ

京城　福島友子
春の夜は親しく聞きぬ塀外をハーモニカ吹きて通る人あり

元山　久保生
紫雲英畑春徑の邊に聞きとれし幼かる日は幸なりしか

京城　安見五十鳥
勤務終へて歸りを急ぐ途に見る乞食おもへばわれはやすけし

京城　河野春水
みづからをあざけりていふ膚き世を汝が求し道の狹かりしかな

朝鮮風物・生活・事變詠（季節自由）毎月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚三首限り認め京城日報社學藝部『京日歌壇』あてのこと

『國民總力』五月號

總力聯盟機關誌『國民總力』五月號は海軍特輯號として目下印刷中であるが高橋三吉大將の『世界の情勢とわが海軍』及川海相の『國民の期待辱めず』日本海々戰と鎮海灣（鎮海要港部副官）その日の感激（日本海大海戰觀戰記）をはじめ南總裁の『共同一致』寺尾實成の外、大衆欲望には通俗科學が新設され、古川弘氏の『人間南大將』は愈よ佳境に入り、漫畫家協會員の漫畫、田中初夫氏の長詩、北川左人氏の俳句、椎木美代子女史の短歌等讀むべき記事多く、讀者文藝は愈よ充實され清新潑剌たるものがある

世直し公方【171】　小金井蘆洲【演】　香川芳彥【畫】

大兵の武士

吉公といふ若い者が、

『さうですねえ、鴉の巢の窩屋にあんなのは見たことがありませんよ、旦那』

『さうだらう。何だか人相の惡い奴だぜ。どうもこの頃、塊が物騷だてえ話を聞いてゐるから、乃公ア心づけて上げたんだが、何か窩屋に言はれて乘つて行きなすつた。旅馴れない若侍、途中で何か間違ひがなけりやアいゝな』

『さうですねえ、お武士さんも男振りは好いが弱さうだし、連れの若い女も、姉ちやアありますまい、女房でせうが、滅法界美い女だつただけに、どうにかなりやアしねえかと心配ですよ』

『ウムどうか、何事もなけりやアいゝが……』

と、主從が、氣をもむばかりでどうにもなりません、その中に他のお客も大分行つてしまひ、

『オウ、空の具合も惡くなつて來た、早くしまひなよ』

『エ、ようがす』

主人の八五郎は奧へ入つたあとで、吉五郎といふ若い衆が、そこらを片づけて居ります處へ、ノッソリと入つて來た大兵の武士、大髻の髷も亂れ、色淺黑く眉毛濃く髯だらけの見るから强さうな顏で、身の丈は五尺七八寸もありませうか、黑木綿の衣類小倉の袴、朱鞘の大小を打ち込んで朴齒の下駄をはき鐵の棒を杖について居ります。ヌーッと店へ入つて來て、

『オーイ酒をつけてくれえ』

と、ドッカリそれへ腰をかけました、吉五郎一ト目見て心中に（恐ろしい怖い面をしてゐやアがる。どうやら賊の浪人らしい。こんなのを客にした日にやア、勘定も貰へるかどうか分らねえ）と、思つたので、

『エ、旦那樣、折角でございますが、肴はモウすつかり賣れ切れました。今店をしまふ所で』

『イヤ肴なんぞは何も要らん、香の物でもよろしいから、酒をつけて貰ひたい』

『それがその、御酒が實は賣切れたんで』

『こんなに樽があるではないか』

『イエそれは飾り樽と申しまして、飯樽が並んでゐても、中は何にもないんですか』

『ウーム酒がないと淋しいなア。それぢやアまア飯を食はう。香の物でもよいから飯を食はせろ』

『その御飯も賣切れました』

『飯がなければ米があるだらうから、早くたいて食はせろ』

『その米がないんですよ。統制で切符になりましてね』

『何を分らん事を、態合もこれだけの店だ。米屋は何軒もあるだらう。買つて來てたけ』

『弱つたなア、そりやア仰しやる通り、米屋もあるにはありますが實は私共も、かうして見かけは體裁よくやつてゐますが、實は懷ろが苦しうございまして、米屋の方も皆ふさがつてをります』

『オイそれは本當か、どうも汝先刻から變なことをいつて斷らうくとしてゐるが、ア、これは何だな、拙者の服裝が粗末だから喰呑み喰食ひをするだらうと、それで用心してゐるのだな、無禮をするなツ、金は前金に拂つてやるから飯を食はせろッ』

と、大きな聲、吉公びつくりして縮み上つた。そこへ主人の八五郎が出て來まして、

『何をいつてやがる。先刻から默つて聞いてゐれば、見かけは立派だが懷ろが苦しいから、近所の米屋も止まつてゐると、ヤイ、いつ乃公が米屋へ借金をしたッ』

吉公を叱りつけて、

『どうも旦那樣相濟みません、飛んでもない事を申し上げました。早速お酒の支度をさせます』

と、客にあやまりました。

新刊紹介

▲勤勞青少年の文化と教養（鈴木舜一著）著者は深い學識と豐富なる體驗とを傾けて若き産業戰士に文化の潤ひと教育に依る新鮮・健康な生命の息吹きを吹込まうとしてゐる其の論ずる處眞摯にして且熱烈である。勤勞青少年に最高の良書として推奬す（一圓五十錢東京神田・小川町、西村書店）

▲工場英語の第一歩（田中菊雄著）新しい機械工場の殆ど總ての手續を俟たずに原語のまゝ使用されてゐる現代にかて多少外國語の知識を得ることは能率向上の爲に非常に大切である、本書は公務の餘暇又は零細な休憩時間を利用して手つ取り早く學べるやうに仕組んである（五十錢東京・小川町、福場書店）

▲東洋（四月號）國際情勢の推移と日米關係、十耳古の宿命、南洋諸島における白人網、對滿投資の動向と滿業の機構改革、其他（六十錢・東京・麴町・內幸町、東洋協會）

中央農業協力會

三十日、結成式擧行

【東京電話】食糧増産達成に邁進すべき帝國農業産業組合中央會全購販聯、中央畜産會、茶業組合中央會議所、産組中央金庫、全養聯の七團體を打つて一丸とする中央農業協力會はその第一回理事會を十八日午後二時から農相官邸に開催、酒井帝農、全國産組中央長、農林省より石黒農相以下各關係局課長列席、役員銓衡に關し協議の結果、會長に帝農會長酒井忠正伯、副會長に産組中央會副會頭千石興太郎氏、常務理事に中央畜産會副會長、河野一郎氏をそれぞれ選任、豫算は各團體の醵出により十萬圓程度とすることに內定した、なほ來る卅日農相官邸において結成式を擧行する筈である

一、取締役一名補缺選擧の件
一、退任取締役に慰勞金贈呈の件

を附議するが代表取締役（社長）には現專務酒井源輔氏に內定、取締役一名（專務）は殖銀の幹部行員より詮衡されるはず

南電總會

南鮮合同電氣では來る廿三、廿四の兩日重役會を開き當期決算案を査定、五月十日定時株主總會を開いて決算案と共に監査役五名任期滿了に伴ふ改選の件を附議するが、配當は前期通り年九分配か或は八分に一分減配するか未定である

臨時商議理事會議

商組講習會變更

全鮮商議の臨時理事會議は、來る廿七日午前十時より京城商議第一會議室で開催の豫定であつたが都合により廿八日開催することに變更した、なほ商組運用に關する講習會も期日を一日繰下げ廿七日開催するはず

金融の新使命

遂行に努力

櫻澤鮮銀理事談

十八日の臨時總會において理事候補者に選任された櫻澤秀次郎氏は十九日若くは二十一日大藏省より任命の發令があるはずであるが、櫻澤氏は十九日左の如く就任の言葉を語つた

重役の仕事は又第一線の實務とは多少異るのでこれから重役學の一年生として勉強し度い

金融界の新使命は高度國防國家完成に即應してその達成に努めねばならぬことは勿論、自分としてもこの大きな目標の下に與へられたる職責を果し度いと念願してゐる、鮮銀の最近の地位も朝鮮は勿論、北支方面においてます〳〵重要性を加重するに至つてゐるが、幸ひ自分は廿四年の鮮銀生活中殆んど各方面のポストについて居り、朝鮮も京城へ來てから五年になるので多少事情も認識してゐるので今後はこれを基礎として鮮銀の使命遂行に努力して行くつもりだ、大方の御支援を願ふ次第である

鮮銀の異動

朝鮮銀行では本社支配人櫻澤秀次郎氏の理事昇任に係る主要行員の異動は極めて小範圍において來週早々左の如く發令される筈である

名古屋支店支配人　木村　勝興
京城本店支配人へ
下關支店支配人　三宅　一郎
名古屋支店支配人へ
大連支店副支配人　村上瀧太郎
下關支店支配人へ

朝鮮信託臨時總會

朝鮮信託では來る卅日午前十一時臨時株主總會を開き

けふの市况

株式

伸力鈍く小甘

前場　好材料一巡出盡した氣先とて戻りには利喰賣物が輻湊し伸力を阻まれ、新東百十八圓壹から七圓臺に呆け、その他も新鐘八十九圓一、二十錢處に保合、高周波五十八圓二、四十錢處に小高下を示し、目先新たなる刺戟材料が注入されぬ限り、活潑なる動きは期待し難いとされてゐた、なほ來る廿五日は靖國神社臨時大祭につき休會

短期新東大引

前場	値段	前日比較
東京	一一八、二	三安
大阪	一一八、一	一高
京城	一一七、八	一安

賣りに歩なし

ユ軍はドイツの軍門に降り機軸陣營のバルカン制覇はギリシヤを殘して實現され、戰局は更に對英本土上陸作戰、北阿作戰引續いてスエズ、近東作戰など展開され、イギリス帝國の崩潰は今や必至とされてゐるが、これと同時にアメリカの動向如何が注目されるので仕手は雖觀的態度を持し、新規商內は概ね手控へられてゐる、即ち人氣の中心である新東は高値より一圓方押した百十八圓臺を小往來、その他の先驅株も買一服の形で格別なる動きは見當らない、また日、ソ不可侵條約締結を契機として重慶政權の動搖は事變處理を一段と促進するとゝもに東亞共榮圈確立は着々軌道に乘つて來たが、アメリカの對重慶援助は財政、軍事的にも漸次強化してゐるので

靖國神社大祭

組銀臨時休業

來る二十五日靖國神社臨時大祭御親拜の當日京城組合銀行では敬意を表し臨時休業すると決定した

足踏み商狀

商組運用講習會

廿六日京商で開催

東洋葉煙草

鹽水糖反撥

水素工業低落

實物不振

株式利廻表

紐育證券週報

現株仲值（十九日正午調）

特選本社　花形十人拔大碁戰

第二回　福田五段一局勝二局目

六段　藤澤庫之助

五段　福田正義　先相先　二目半出し

持時間各十時間　一分以內切捨

消費時間　白〇・〇三分　黑〇・〇四分

堅實無比の構へ

評解　七段　岩本薫

（解説）黑九のヒラキも好點ではあるが、十三の方へ開いてゐるのも、七と三との白石に協力する意味において相當な趣向であらう。

◇白十四がかなり堅い手だ。いはゞ堅實に過ぎはしないか、この手では上邊を、四、六の石から『わノ三』乃至『をノ三』に開いてゐたい處である。もつとも藤澤氏の策戰としては、十四のコスミによつて黑七の石を挾撃しようといふのであるから、敢てこれに干渉するわけではない。しかし此十四をもつて『をノ三』に開いておき、そのとき直ちには來ないにしても、黑から右下隅を『は』ノ十七』とつけて來れば、白は、參考圖の如く、二とハネ込み、黑三と切れば、白四以下八までと追ひ、黑九のとき白十とツナイでゐて一向に差支へないから、此趣向でゆく方が寧ろ良かつたやうだ。

×　×

（觀戰記）福田五段は溫顏重厚な紳士として棋院でも知られて居りまたその人格者である。ところが大倉男の推輓によつてドイツに使することにもなつたのであるが、藤澤君また、剛健質實にして敢鬪精神に富むところ、輕はづみな青年棋士も少くない中にあつて斷然一頭地を拔いてゐるものがある。さういふ意味から觀ても此の對局は眞に鬪ふたへのある一戰だ。

互ひに負けられぬ初顏合せだけに、立上りから双方隨分時間をつかつて居り、福田五段は前回黑三の手に早くも八分の考慮を費し、けふの處でも七の手に十四分、十一の一間トビに十三分も考へてゐる。

藤澤六段また相當な長考で、偶然乍ら双方とも四一分を費してゐるところが面白い。

藤澤六段の布石に非常な手堅さが見受けられるのは、二目半といふコミを氣分たよりにしてゐるのではあるまいか。

東西對抗大棋戰

全高段者總動員

第二回　荻原八段二局勝三局目

先　八段△萩原淳

手　八段▲金子金五郎

三三角上りの戰法

觀戰記　八段　金易二郎

木村名人講評